

③ 広報のポイント

「さんべ まるごと体験！」は3年目となり、毎年度定員を超える申込みがあるが、さらなる周知を図るためにも、島根県内（出雲市・大田市・雲南市・美郷町・川本町・江津市・浜田市・松江市・飯南町・邑南町）、広島県内（三次市）の広範囲に広報することとした。

4 参加者へのアンケート結果

(1) アンケートの集計

	満足	やや満足	やや不満	不満
事業全体	75	25	0	0
プログラム	84	16	0	0
運営	88	12	0	0
職員の対応	91	9	0	0

(%) (2) 参加者の声

- ・連凧も登山も、地域の方やボランティアの方とも交流ができてよかった。
- ・地域の方、職員、ボランティア、他の参加の家族と一緒に登山ができ、安心して楽しめた。
- ・子供にとって貴重な経験ができた。

5 成果と課題

《成果》

- ・大人数で実施可能な活動にしていたことにより、台風接近により中止となった1回目の申込家族も含め、定員を超える126人に参加してもらい、体験活動を通して三瓶地域の魅力を感じてもらうことができた。
- ・本事業に参加し、後日またスナッグゴルフをするために交流の家に来所された家族が複数あった。本事業が、継続的に家族で活動することのきっかけとなったようである。

《課題》

- ・選択活動①では、気温が低く風が吹く中での活動であったため、参加者はとても寒そうに活動していた。レストハウス内で休憩できることは伝えたが、移動のバスを休憩スペースとして現地に残す、あるいは自家用車で移動してもらい、車内で休憩できるようにするなど、実施時期を踏まえた寒さ対策について、さらに検討する余地がある。
- ・ボランティアの直前のキャンセルがあり、人数が少なかった。特に登山では、安全面・参加者への配慮等からボランティアの人数が多い方が心強い。事業当日に向け、ボランティアの人数をしっかりと確保したい。
- ・本事業は、例年、三瓶地域の魅力を知ってもらうため、三瓶地域協育ネットワークをはじめ、多くの団体、人々と連携しながら行っている。しかしながら、100名を超える定員では、選択活動として人数を分散させても、連携先の最大受入人数や一斉指導可能人数等の関係で実施が難しいものが多い。今後、連携先と綿密な打ち合わせを行いながら、活動内容や募集人数等の検討が必要である。



スナッグゴルフの様子。



いい風が吹き、連凧が高く揚がった。



3つのコースに分かれて登山。

(担当：企画指導専門職 辻田 渉)